

令和3年度山形県スポーツ賞・山形県スポーツ協会表彰 概要

1 山形県スポーツ賞（56人・3団体）

（1）山形県スポーツ大賞（4人）

選考基準：オリンピック・パラリンピック大会でのメダル獲得者、同一オリンピック・パラリンピック大会においての複数入賞者、世界記録樹立者等

（2）山形県スポーツ栄光賞（39人・1団体）

選考基準：オリンピック・パラリンピック大会出場者、世界選手権入賞、ユニバーシアード入賞、国民体育大会・インターハイ優勝等

（3）山形県スポーツ栄誉賞（8人）

選考基準：各種アジア大会入賞、中央競技団体が主催する全国大会優勝等

（4）山形県スポーツ敢闘賞（4人）

選考基準：各種マスターズ選手権大会優勝、各種社会人選手権大会優勝等

（5）山形県地域スポーツ振興賞（2団体）

選考基準：設立後5年以上経過しており、活動と運営が定期的に行われている、地域又はスポーツ振興に貢献があったと認められる総合型地域スポーツクラブ等

（6）山形県スポーツ特別賞（1人）

選考基準：国内又は海外のプロフェッショナルスポーツ等において、年間を通して活躍し、本県競技スポーツの振興に関して特に顕著な功績をあげた者。（個人のほか県内に活動拠点を有する

2 山形県スポーツ協会表彰（67人・1団体）

（1）殊勲賞（45人・1団体）

選考基準：オリンピック大会・世界選手権出場者、国民体育大会・インターハイ等の全国大会優勝者等に準ずる成績を収めた者

（2）奨励賞（3人）

選考基準：殊勲賞に該当しない全国大会優勝者、殊勲賞以外の国際大会に日本代表として出場して入賞した者等

（3）功労賞（12人）

選考基準：同一団体で20年以上活躍した役員・指導者、加盟団体役員の会長・副会長・理事長・事務局長として10年以上在職した役員

（4）功労賞（ライオンズスポーツ賞）（2人）

選考基準：全国大会で個人・団体を通算2回以上優勝に導いた指導者

（5）感謝状（3人）

選考基準：加盟団体役員の会長・副会長として6年以上在職して辞職した者

（6）特別賞（2人）

選考基準：本県スポーツ界への功績が多大であると認められた者